

# 友生小だより

い が し り つ と も の し ょ う が っ こ う が っ こ う  
伊賀市立友生小学校 学校だより No.15 2025年12月12日



## 5年生が DMG工場見学に行ってきました



11月18日(火)、5年生が「DMG森精機伊賀事業所」さんに工場見学に行ってきました。

バスで御代にある事業所の敷地内に入った子どもたちは、まずその広さに驚き、その後の見学でも、高度なセキュリティ、最新の精密機器と、それを扱うための様々なシステムや安全対策など、新しい発見の連続でした。

また、ものづくりに対する考え方や、たくさん

の人が働く職場として大切にしていることなどについても聞かせて頂きました。

これまで、あまり接することのなかった世界や、知らなかった知識に触れる貴重な体験となりました。

## 4年生が社会見学に行ってきました。

11月20日(木)、4年生が津市の「三重県庁舎」と「三重県総合博物館MieMu」に社会見学に行きました。

一つの目の見学場所である「三重県庁舎」では、2つのグループに分かれ、県庁での業務についてお話を聞いた後、各階のお仕事の様子を見学したり、屋上からの津市の町並みについて説明していただいたりしました。また、県議会議事堂に移動して県議会について学習した際には、実際に議場に入って議員席や議長席に座り、臨場感を味わいました。

その後、「三重県総合博物館MieMu」に移動して





知らない場所で協力しながらの学習など、多くの事を学ぶことができました。

中庭でお弁当を味わった後、館内を見学しました。オオサンショウウオの「さんちゃん」や、巨大な全身復元骨格の「ミエゾウ」、また特別展示室の伊賀地域の古墳特集など見所満載で、班で協力しながら熱心にメモをとっているうちに、あっという間に時間が過ぎたようでした。

市外へのバス見学旅行ということで、初めての経験も多い社会見学でしたが、挨拶や見学マナー、

## 草刈りをしていただき、ありがとうございました。

11月21日(金)午後、学校支援地域本部と、友生地区住民自治協議会ボランティアの方々に、学校の除草作業をして頂きました。おかげで学校周辺が、大変きれいになりました。

子どもたちが気持ちよく教育活動を行えるよう、いつも支えてくださっていることに感謝申し上げます。

本当にありがとうございました。



## わかば会の「あいさつ運動」「赤い羽根共同募金活動」



11月21日(金)～11月28日(金)までの期間、わかば会が「あいさつ運動」に取り組みました。

今年度2回目の「あいさつ運動」ですが、今回は、「赤い羽根共同募金活動」とあわせて、わかば会が取り組みました。

いつも以上に、大きく元気な「おはようございます！」の挨拶が交わされる一週間ですが、この素敵な挨拶が、この後も続くようにと、子ども



もたちと話をしました。友生小学校・学校マニフェストの重点項目である「元気にあいさつ」は、1年間を通じての継続した取り組みです。引き続き、ご家庭、地域のご協力をよろしくお願いします。



## 「部落問題を考える小学生の集い」に参加しました。

11月27日(木)、市内の6年生が、これまでの学習や自分の体験をもとに、差別をなくすなかととして、互いの思いや考えを話し合う「部落問題を考える小学生の集い」に、本校からは4名の6年生が参加し、これまで学んできたことや、学習から自分が考えたこと、感じたこと、これからのことなど、自身の思いを他校のなかまたちと交流しました。

自分の考えを発信するだけでなく、自分の意見に思いを返してもらえたことや、他の意見に自分なりの意見を伝えることができたこと、他の学校での差別をなくすための取り組みを学べたことや、何より、これからともに中学校に行く6年生に差別をなくそうとがんばっているなかまが、他校にもたくさんいることなどを知り、次の学習につながる学びとすることができました。

## 5年生が「伊賀学検定」にチャレンジしました。



12月2日(火)、5年生が「伊賀学検定」にチャレンジしました。

この伊賀学検定は、伊賀の文化・歴史・文学などさまざまな分野について学んだことを、検定を受けその成果を確かめるというのですが、今回のように、お願いすれば委員会の方々が学校に出張してきてくださり、講座や検定を受けることができます。本校では、このコースを活用して、5年生が伊賀学検定にチャレンジしました。

芭蕉さんや忍者、お城やお祭りといった比較的有名なものから、伊賀の食文化や文化財、伊賀出身の有名な人など、伊賀で長年生活している大人でも考え込んでしまうようなものまで、とても幅広いジャンルから問題が出されるのですが、100問の予想問題が載った問題集を事前に頂き予習してきた子どもたちは、講座の中の質問でも、係の人が問題を言い終わらないうちにどんどんと手が挙がるほどの活躍ぶり、しっかりと勉強の成果を発揮していました。

講座後に受けた検定の結果は、3学期に届けられます。子どもたちにとっては、待ち遠しい冬休みになりそうです。

## 6年生が「友生小のつどい」をおこないました。

12月4日(木)、6年生が「部落問題を考える小学生の集い〜友生小版」をおこないました。

6年生はこれまで人権学習で、いじめや差別を許さない反差別のなかまとしてつながるために学習を進めてきました。市内の6年生がこれまでの学習や自分の体験をもとに、差別をなくすなかまとして互いの思いや考えを話し合う「部落問題を考える小学生の集い」には、本校から4名の6年生が参加し、これまで学んできたこ

とや、学習から自分が考えたこと、感じたこと、これからのことなど、自身の思いを他校のなかまたちと交流しました。

そして今回の「友生小版」では、5・6時間目に、6年生全体が8つの分散会に別れ、いつもの学級で話し合いとは違う、各分散会のメンバーで、これまで伝えていなかった自分の思いや、反差別のなかまとして自分たちの学級、学年をどうしていくか等について話し合いました。



今後さらに卒業に向け、自分たちの学んだことを、具体的な行動にどうつなげていくか、どんな形で発信していくか、など「自分たちにできること」について考えていきます。そして、新たな中学校生活に向けて、学習を進めていきます。

## 個別懇談会、ありがとうございます。

12月8日(月)、9日(火)、11日(木)、12日(金)、17日(水)の5日間にわたって実施している個別懇談会には、お忙しい中ご来校頂き、ありがとうございます。

2学期の学校での子どもたちの様子を中心にお話させて頂いていますが、多忙な時期でもあり、日程調整等、ご負担をおかけしています。ご協力のおかげで、お子さんの具体的な様子についてのお話や、貴重なご意見を聞かせて頂くことができ、感謝申し上げます。学校で共有し、今後の取り組みに活かしていきたいと思っております。ありがとうございました。